

令和7年度男女共同参画市民アンケートについて

1. 調査概要

調査目的：令和8年度に策定を予定している第5次船橋市男女共同参画計画の基礎資料とするため、市民を対象とした意識調査を実施し、市民の男女共同参画に関する意識の変化や実態を把握するとともに、課題の解析等を行う。

調査対象：市内在住の満18歳以上（令和7年8月1日時点）の2,000名

調査期間：令和7年9月10日～9月30日（予定）

調査内容：男女平等、女性活躍の推進、仕事と家庭生活の両立、性的少数者、DVなどについて（詳細は資料2のアンケート案参照）

調査方法：郵送にて調査票、返信用封筒を配布し、回答は郵送又はインターネットで回収

標本抽出：住民基本台帳に基づく無作為抽出

2. 基本方針

○前回調査を原則踏襲するが、一部の設問や選択肢の追加及び削除

経年変化を見るため、前回調査（令和2年度）の設問内容及び選択肢は可能な限り踏襲する。

ただし、国や県の調査結果と比較可能なこと、時代の変化に合わせることで、計画策定に活用できること、市の施策検討の資料とすること等を考慮し、一部の設問や選択肢の追加及び削除の見直しをする。

○条例に関する設問を追加

男女共同参画に関する条例について、船橋市での制定が必要か等の検討をする資料とするための設問を追加する

○調査項目数は25問以内

回答者の負担に配慮して、調査項目数を25問以内（自身のことに関する設問はカウントしない）とする。（前回は19問）

3. 今後のスケジュール

時期	内容
7年3月14日～4月11日	男女共同参画推進委員会開催（アンケート案への意見を聴取）
7年7月	男女共同参画推進委員会開催（アンケート確定）
7年9月10日～9月30日	アンケート実施
8年1月	アンケート報告書発行

4. 参考（過去の回答率）

年度	対象者数	回答数	回答率	備考
令和2年度	2,000人	844人	42.2%	郵送回答のみ
平成28年度	2,000人	670人	33.5%	郵送回答のみ

5. 国・県・市のアンケート項目比較

【国】・・・内閣府 男女共同参画社会に関する世論調査（令和6年実施）

<https://survey.gov-online.go.jp/202502/r06/r06-danjo/gaiiryaku.pdf>

【県】・・・令和元年度 男女共同参画社会の実現に向けての県民意識調査

<https://www.pref.chiba.lg.jp/dankyou/ishikityousa/documents/houkokushogaiyouban.pdf>

【市】・・・船橋市男女共同参画市民アンケート

<https://www.city.funabashi.lg.jp/kurashi/danjyokyoudou/001/ankeito.html>

【国】 R 6 世論調査	【県】 R 元県民意識調査	【市】 R 2 市民アンケート	【市】 R 7 市民アンケート (案)
1 男女共同参画社会に関する意識について	1 男女共同参画全般について	1 男女共同参画について	1 男女共同参画について
		2 男女の平等感について	2 男女の平等感について
2 家庭生活などに関する意識について	7 女性の活躍の推進について	3 女性の活躍について	3 女性の活躍について
	2 家庭について	4 仕事と家庭生活、地域活動について	4 仕事と家庭生活、地域活動について
	6 仕事と生活の調和について		
	9 地域活動への参画について		
3 夫婦の名字・姓に関する意識について			
4 DV や性暴力などの暴力に関する意識について	5 DV について	7 配偶者等からの暴力（DV）について	7 配偶者等からの暴力（DV）について
	3 学校や家庭における子供の教育について		
	4 人権について		
	8 少子・高齢化について		
		5 性的少数者について	5 性的少数者について
		6 防災について	6 防災について
5 男女共同参画社会に関する行政への要望について		8 男女共同参画社会実現のために力を入れていくべきこと	8 男女共同参画社会実現のための市の取り組みについて
			9 男女共同参画に関する条例について
	10 自由意見	9 自由意見	10 自由意見
0 あなたご自身のこと	0 あなたご自身のこと	0 あなたご自身のこと	0 あなたご自身のこと